

建設産業の今を伝え未来を考える

建設業



No. 546

Mar.2023



特集

建設キャリアアップシステム



今月のCCUS

IDやパスワードの種類を解説!



建設キャリアアップシステム

人を大切に育てる新しいシステムです
事業者・技能者みなさまのご登録をお願いします

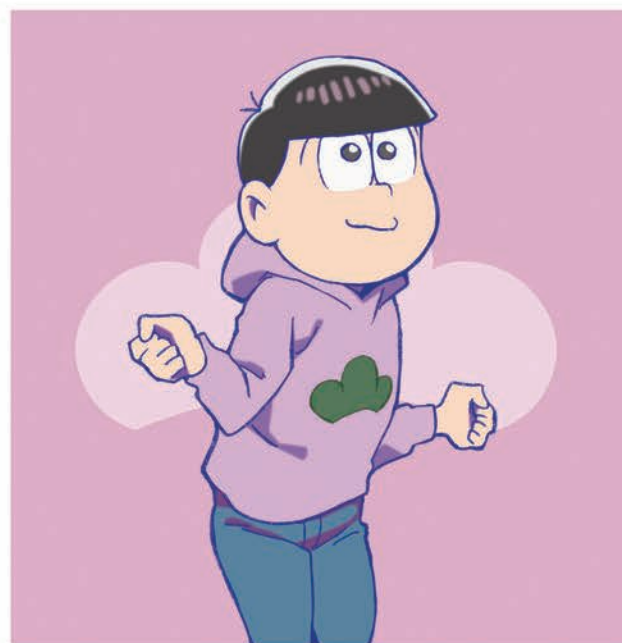


一般財団法人
建設業振興基金



おそ松さん
©赤塚不二夫／おそ松さん製作委員会

監理技術者講習



オンライン講習

☒ 受講日 変更可能

好評開催中!

☒ 講習料の支払 手数料無料



一般財団法人
建設業振興基金

FAX or インターネットからの簡単申込
<https://www.fcip-ko.jp/>

講習受付センター
TEL.0570-081-812 FAX.0570-081-882



CONTENTS

特集

建設キャリアアップシステム

02

- データで見るCCUSの普及状況
- 処遇改善に向けたCCUS活用の広がり
- 取り組み紹介

FOCUS

工業高校紹介

秋田県立大曲工業高等学校

08

- インタビュー：藤井 十二支継^{としつぐ} 先生

PRESCRIPTION

日本経済の動向

10

- 大幅に拡充される少額投資非課税制度(NISA)

建設経済の動向

11

- 迫り来る2024年問題、支援策使い早期対応を

連載 働き方改革の定着に向けて

～2024年の時間外労働上限規制への対応～

12

- 最終回【第9回】
これからの目指すべき組織とは？

連載 クイズ 名建築のつくり方

14

- 【第10回】
三愛ドリームセンター

お役立ち連載

建設キャリアアップシステム
を活用しよう!【第6回】

16

いつでもチェック!!

建設業
しんこうWeb

建設産業の今を伝え
未来を考える

『建設業しんこう』は
Webでも
ご覧いただけます。



しんこうWeb

検索

<https://www.shinko-web.jp/>



メルマガ登録は
コチラから!



『建設業しんこう』に関するご意見・ご要望

TEL : 03-5473-4584 (企画広報部)

MAIL : kikaku@kensetsu-kikin.or.jp

印刷：日経印刷株式会社

©本誌記事の無断転載を固く禁じます。



Construction Career Up System

建設キャリアアップシステム



建設キャリアアップシステムは、2023年4月で運用を開始して5年目を迎えます。業界及び行政が一体となり、魅力的な産業となることを目指す、他の産業に類を見ない画期的な取り組みです。

昨年秋に、技能者の登録が100万人を迎え、概ね3人に1人の方々に登録いただいているCCUSの現在の状況を皆様にお伝えします。

建設キャリアアップシステム事業本部長 長谷川周夫

本格的な人口減少社会の到来をはじめ、我が国建設業界は今、大きな時代変化のうねりの中にあります。建設業が、「インフラ」や「まち」、「すまい」をつくり、それらを守るという大切な役割を今後とも果たしていくためには、次代の担い手をしっかりと確保し、育てていくことが不可欠です。

加えて、本年10月からは、インボイス制度の導入、来年4月からは、建設業に対し5年間猶予されていた、罰則付き超勤上限規制が始まるなど、建設業をめぐる関連の諸制度も大きな変革期を迎えています。

こうした中、担い手確保・育成のため急務となっているのは、建設業で働く方々、とりわけ現場で直接工事に従事する技能者の方々の賃金引上げ等の処遇改善であり、その実現には、個々の企業だけでなく業界を挙げた官民一体の取り組みがぜひとも必要です。

建設キャリアアップシステム(CCUS)は、技能者の保有資格や社会保険加入状況等の基本情報等を登録するとともに、就業履歴を蓄積するシステムであり、これらのデータを適切に利活用することにより、技能者の処遇改善、さらに生産性向上につなげていく、建設DX(デジタルトランスフォーメーション)の一翼を担う、「業界共通の制度インフラ」です。また10年前に官民一体での取り組みが始まった、社会保険加入促進運動の延長線上にある取り組みであるということもできるでしょう。

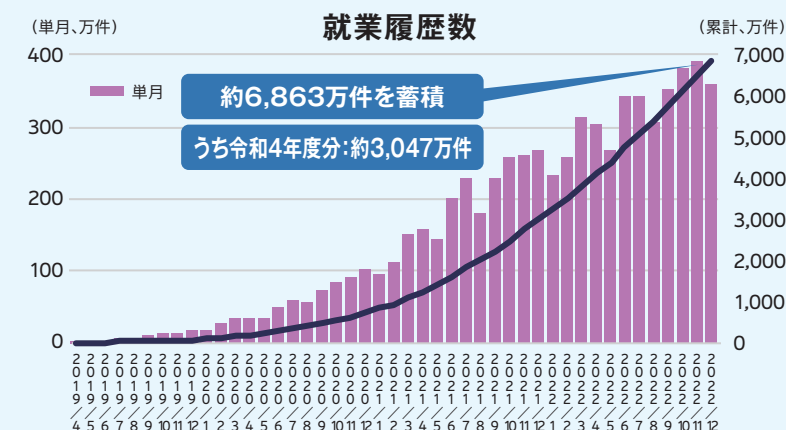
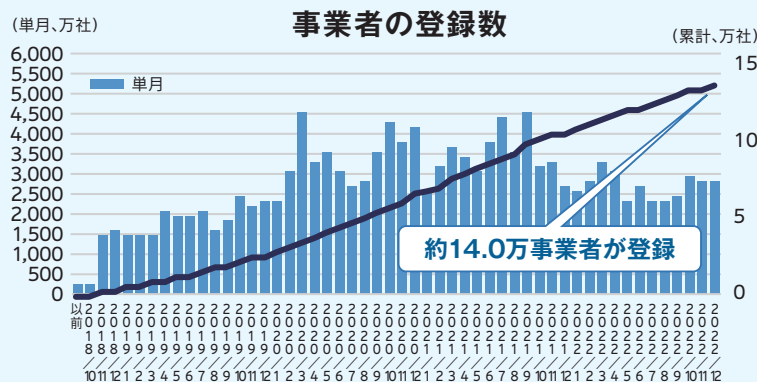
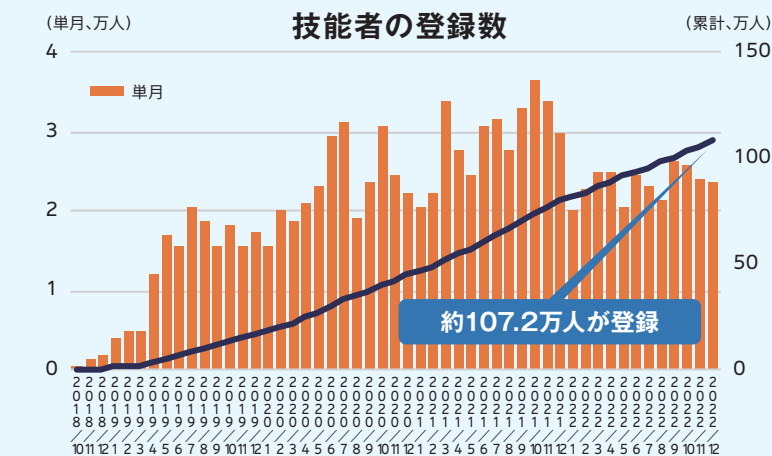
運営主体である建設業振興基金といたしましては、CCUSの利便性向上に努め、今後とも関係の皆様とともに、普及促進に尽力してまいります。

データで見る CCUS の普及状況

CCUS の登録利用状況 (2022 年 12 月末実績)

技能者・事業者の登録及び就業履歴状況

- **技能者は約 107.2 万人が登録済**
(技能者の 3 人に 1 人が利用する水準に。)
- **事業者（一人親方除く）は約 14.0 万社が登録済**
(工事実績のある許可事業者の約 4 割相当に。)
- **一人親方は約 6.6 万者が登録済**
(一人親方は、技能者の登録数に含まれる。)
- **現場での利用数※は増傾向**
(※就業履歴数。直近では月 300 万件超で推移。)



都道府県別 技能者・事業者登録状況

技能者（現住所）		事業者（所在地）	
都道府県	技能者登録数	都道府県	事業者登録数
合計	1,071,634	合計	205,502
北海道	54,677	北海道	8,210
青森県	15,979	青森県	1,606
岩手県	13,855	岩手県	1,527
宮城県	33,805	宮城県	4,566
秋田県	7,402	秋田県	974
山形県	8,626	山形県	1,209
福島県	26,507	福島県	2,971
茨城県	21,684	茨城県	3,976
栃木県	13,736	栃木県	2,855
群馬県	13,129	群馬県	2,719
埼玉県	73,097	埼玉県	14,125
千葉県	62,568	千葉県	10,403
東京都	108,835	東京都	24,832
神奈川県	79,703	神奈川県	16,061
新潟県	18,199	新潟県	2,222
富山県	8,174	富山県	1,487
石川県	10,842	石川県	2,306
福井県	7,749	福井県	1,348
山梨県	6,207	山梨県	1,149
長野県	13,952	長野県	2,588
岐阜県	17,842	岐阜県	3,641
静岡県	25,138	静岡県	5,565
愛知県	66,831	愛知県	15,244
三重県	14,305	三重県	3,228
滋賀県	6,446	滋賀県	1,337
京都府	15,448	京都府	3,771
大阪府	77,290	大阪府	17,576
兵庫県	32,804	兵庫県	7,214
奈良県	6,270	奈良県	1,130
和歌山県	4,249	和歌山県	807
鳥取県	3,978	鳥取県	604
島根県	6,595	島根県	824
岡山県	14,959	岡山県	3,165
広島県	27,553	広島県	6,281
山口県	11,316	山口県	2,412
徳島県	6,205	徳島県	1,120
香川県	10,059	香川県	1,790
愛媛県	10,530	愛媛県	1,927
高知県	5,276	高知県	819
福岡県	41,162	福岡県	8,550
佐賀県	6,470	佐賀県	984
長崎県	8,567	長崎県	1,713
熊本県	11,764	熊本県	1,916
大分県	6,611	大分県	1,047
宮崎県	8,535	宮崎県	1,352
鹿児島県	13,456	鹿児島県	2,061
沖縄県	13,249	沖縄県	2,290

処遇改善に向けた CCUS 活用の広がり

公共工事におけるCCUS活用の促進

国土交通省資料より引用

○ CCUSの普及・活用により、技能者の処遇改善等を図るため、技能者側のメリット向上(建退共との連携等)に加え、公共工事発注者によるモデル工事等によりCCUSの利用を促進

国直轄工事

R2年度より、モデル工事を試行

事業者登録率・技能者登録率・就業履歴蓄積率(カードタッチ率)を確認の上、達成状況により工事成績評定で加点

地方公共団体

国土交通省より、直轄事業でのモデル工事や先行する県による総合評価での加点等を踏まえた取組を要請(R2年4月)

独法・特殊会社

国土交通省より、独立行政法人等に対してCCUS活用を周知(R2年4月)

【土木工事】 青字:令和4年7月以降入札公告工事より

○ CCUS義務化・活用推奨モデル工事

(義務化:全国で64件(R3年度契約))

(活用推奨:全国で16件(R3年度契約))

▶ 一般土木工事の本官発注分※について、原則モデル工事を実施
※ 北海道開発局においては、そのうち予定価格が2.5億円以上の工事が対象

▶ これ以外の工事(分任官発注分を含む)については、建設業界の要望や理解の状況を十分踏まえ、モデル工事を実施
▶ カードリーダー設置費用、現場利用料(カードタッチ費用)について、実績に基づき、発注者が負担(すべてのモデル工事で実施)

○ 地元業界の理解がある26都府県において、**直轄Cランク工事でもモデル工事を試行**

【営繕工事】

○ CCUS活用推奨モデル営繕工事

(全国で27件(R3年度契約))※予定を含む

【港湾・空港工事】

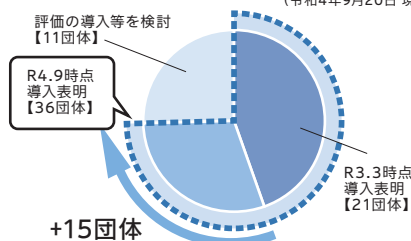
○ CCUS活用モデル工事

(全国で47件(R3年度契約))※2月までの実績

○ 36道府県が企業評価の導入等を表明、他の全ての都道府県も検討を表明

【都道府県の導入・検討状況】

(令和4年9月20日現在)



※市町村に対しても要請し、都道府県公契連での周知に加え、人口10万以上の全ての市区に対して国から直接ヒアリング等を実施(令和3年3月末までに全市区283団体に実施)

○ UR都市機構においてR3年度から原則全ての新規建設工事で推奨モデル工事を実施予定(R3年度は20件程度の工事に適用予定)

○ 水資源機構においてR3年度に本社契約の土木一式工事で義務化モデル工事を1件実施。その他の本社契約の土木一式工事を推奨モデル工事として原則実施

○ NEXCO西日本においてR3年度から義務化モデル工事を実施予定

○ NEXCO東日本においてR3年度に義務化モデル工事を1件実施

○ 鉄道・運輸機構においてR3年度から義務化モデル工事及び推奨モデル工事を実施予定

建退共とCCUSのデータ連携による確実な退職金ポイントの蓄積

- 建退共の電子申請方式によって、従来の証紙貼付方式に比べて効率的に、直接、技能労働者に退職金の掛金を納付(元下間の証紙交付のやりとりを省略し、元請が直接、電子的に掛金納付するため、より確実)
- さらに、**CCUSに蓄積したデータを建退共の就労実績報告作成ツールに取り込むことで、就労実績報告が正確かつ簡略化(元請や1次下請が直接にCCUSのデータを利用することを可能とするシステムを供用開始)**

※証紙貼付方式をはじめ、掛金納付等の適正履行を図るため、公共発注者による元請に対する履行確認を強化・徹底

(令和3年3月通知「元請事業主による建退共制度の履行状況に関する発注機関の確認等について」)

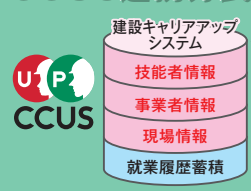
建退共とCCUSのデータ連携

電子申請方式(通常)



作業員名簿等の各種書類を参照して、**就労実績報告作成ツール**に、就労実績を手作業で入力する

CCUS連携方式



CCUSに蓄積されたデータを取り込み、就労実績ファイルを作成

※元請や1次下請が直接にCCUSのデータを利用することが可能

就労実績報告作成ツール



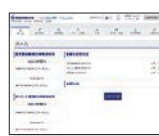
就労状況報告書(4号 月別様式)

就労実績ファイル



建退共

電子申請専用サイト



退職金ポイント



技能労働者



技能労働者に対して、直接、退職金ポイントを付与

(証紙のような元請や下請問でのやりとりが不要)

CCUS 登録技能者が 100 万人を迎え社会的にも認知されつつあることを背景に、技能者の方々を応援したいという声が届き始めました。こうした想いを「CCUS 応援団」として受け止めさせて頂くこととしました。

CCUS 応援団では技能者の方が利用できる特典等を紹介して参ります。

CCUS 登録技能者に感謝をこめて—
**技能者カードで
特典が受けられる!**

建設キャリアアップシステム
CCUS応援団
 私たちはCCUS登録技能者を応援しています!

特典提供参加企業 ※2023 年 1 月現在

山田土地建物(株) (静岡県静岡市)	鉄板焼 エキ (京都府伏見区)	居酒屋 舶来屋 (東京都世田谷区)
		hsplus Hair Salon (香川県高松市)

各種コンサルティングサービス

<<宮城県>> 行政書士 佐々木秀敏事務所 (仙台市) <<埼玉県>> CLAI川崎行政書士事務所 (さいたま市)
 <<東京都>> 谷島 行政書士 (港区) 岡高志行政書士事務所 (大田区) 行政書士法人建設ブレイン (三鷹市)
 <<千葉県>> わたべ行政書士事務所 (松戸市) おかもと行政書士事務所 (松戸市) 行政書士法人 畠山事務所 (千葉市)
 金子英隆行政書士事務所 (千葉市) <<石川県>> 行政書士・社会保険労務士 小山内合同事務所 (金沢市)
 <<京都府>> 行政書士 しんたに法務事務所 (京都市) <<大阪府>> 行政書士 ケイティオフィス (堺市)
 行政書士 ちさと法務事務所 (大阪市) 行政書士 クレール法務事務所 (大阪市) 野村行政書士事務所 (八尾市)
 <<福岡県>> 行政書士 陽光事務所 (福岡市) <<長崎県>> 行政書士法人 シトラス (長崎市)

特典の例

- ▶ 資格取得講座費用の割引、カーリース契約時のキャッシュバック
- ▶ レンタカー料金の割引、電動工具ECサイトにおけるポイント付与
- ▶ 飲食店におけるドリンク無料サービス、不動産仲介手数料の割引
- ▶ キャンペーン…クレジットカード発行でのキャッシュバック、月ごとの登録者へのプレゼント

詳しくは、本財団HPをご覧ください。

旭建設株式会社

宮崎県日向市

宮崎県日向市に本社を置き、宮崎県及び日向市の工事を中心に地域で活躍する旭建設株式会社をご紹介します。

2019年4月の建設キャリアアップシステム(以下「CCUS」)運用後早期に元請事業者として導入を決め、宮崎県内でも現場導入率、就業履歴蓄積数においてトップランナーとなっている旭建設株式会社にお邪魔し、総務部長の隈江通寛さんにCCUSについて話を聞かせて頂きました。



旭建設株式会社

Q

県内の地元企業がほとんどCCUSを導入していない状況でCCUSの運用を始めたきっかけや思いは？

A

どうせやるなら他所よりも早くという社長の考えからです。協力会社に理解いただくのはある程度時間がかかりましたが、当社には直接雇用の技能者もいることから、2019年からカードリーダーを設置し就業履歴の蓄積をしています。

Q

地域建設業にとってCCUSの意義はどのようなもののでしょうか。

A

県の活用モデル工事を始め公共工事のCCUS導入が進んでいる中、まずは、クリアすべき課題と捉えています。施工体制挙げての運用ができれば、工事関係書類の作成も楽になります。建設業全体で未来に向け取り組んでいることに希望も感じます。

Q

協力会社への浸透状況は如何でしょうか。(CCUS運用当初から自社、技能者の登録、CCUSの現場運用を担当している総務部の吉田真子さんにお答えいただきました。)

A

現在は、取引のある約60社ある協力会社の全てがCCUSに登録しています。はじめは登録が進



総務部長 隈江 通寛さん



総務部 吉田 真子さん

A

まず、会社独自の補助も行ったのですが、2021年から宮崎県が登録の助成を始めたことがきっかけとなり、専門工事企業の登録が進みました。規模の小さい専門工事企業については積極的に代行申請を行い登録を進めました。

Q

「現場運用クリニック※」を受診していかがでしたか。

A

大変参考になりました。自社の運用は特に問題はなかったのですが、協力会社の技能者の職種の選択が合っていないため就業履歴の蓄積がレベルアップにつながりにくくなっており修正するよう伝えたとこ、感謝されました。また、同社が宮崎市で施工中の工事現場において「CCUS現場運用クリニック」を実施し、運用状況を確認チェックさせて頂きました。（宮崎県「令和4年度宮崎港（仮称）緑道橋橋脚下部工工事（P1橋脚）」）

※「現場運用クリニック」……CCUS担当者がCCUSの運用状況を個別に診断しアドバイス。モデル工事の施工者を中心に展開。

旭建設株式会社は、残業禁止や完全週休2日制のほか、時間給やテレワークなど多様な働き方を導入し、働き方改革を幅広く実践。CCUSのレベルによる給与引き上げ（月5,000円～20,000円）を導入し、全現場カードリーダー設置や協力会社へのCCUS登録費用補助など、活用を幅広く推進されています。こうした取り組みにより、令和4年度建設人材育成優良企業表彰 国土交通大臣賞及び第一回宮崎日々新聞SDGs賞を受賞されました。

建設人材育成優良企業表彰
国土交通大臣賞



宮崎県「令和4年度宮崎港（仮称）緑道橋橋脚下部工工事（P1橋脚）」



現場事務所に設置されたカードリーダー



現場事務所ででのクリニックの様子

まとめ

建設キャリアアップシステムの登録技能者が100万人を超えてから、建設業以外の方からも注目されるようになり、連携や協業についてお問い合わせをいただくことが多くなりました。

CCUSは、もとより建設業で働く技能者が技能と経験に応じて処遇が改善され、技能者を大切に育成する企業が伸びる魅力ある建設業を目指すものであり、官民を挙げて、処遇改善をはじめ建設業の魅力の向上に向けた取り組みが進められています。また、建設業界共通の制度インフラであるCCUSが普及することにより、様々な民間企業サービスとも連携した現場業務のDXの推進や取引の適正化等に寄与することが期待されます。

引き続き、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

FOCUS

明日の建設業を担う人材がここから！ ひたむきな生徒を一丸となって支える想い

全国花火競技大会“大曲の花火”で知られる秋田県大仙市。この地で創立60周年を迎える秋田県立大曲工業高等学校は、「正・忍・創」の校訓のもと、産業界の第一線で活躍する多くの人材を輩出してきた工業高校です。令和元年度からコミュニティ・スクールを導入し、地域と連携して生徒を育むなど、様々な取り組みにもチャレンジする同校。その狙いや生徒への想いについて、土木・建築科の藤井十二支継先生に伺いました。

秋田県立大曲工業高等学校
土木・建築科

としつぐ
藤井 十二支継 先生

教職員、地域や保護者が 一丸となって生徒を育成！

同校に着任して5年目となる藤井先生。校内を見て特に感心するのは、目の前の物事にしっかりと向き合う生徒が多いことだと話す。

「明るく活気がありつつ、勉強も部活動も投げ出さずひたむきに取り組む生徒が多いのが本校の特徴です。私が監督を務める野球部にもそうした生徒たちが集まっています。日々ハードな練習をこなしながら、目標である甲子園に向けて懸命に取り組んでいる姿が印象的です」

そうした生徒たちがいきいきと活躍して

いけるよう、教職員も地域も一丸となって将来に向けたサポートに取り組んでいる。

「1年生の段階からロングホームルームの時間を利用した進路ガイダンスを実施しているほか、地元企業の方に来ていただき、仕事内容や会社の取り組みも含めてざくばらにお話を聞ける機会などを設けています。あわせて、3Dスキャナーや電子レベルを使ったり、ドローンの操作やGPS測量を行うなど、先進的な体験もさせていただいています。また現場見学会では県内のダム工事や河川工事の現場などに伺い、無人の重機やICT技術が活躍する様子など、普段は目にするのできないものにも触れさせていただいていま

す。生徒はもちろんですが、私自身も最先端の機器やダイナミックな開発現場などを目にする、その技術の高さや迫力に見入ってしまいます」

さらに生徒たちを支える学校づくりの仕組みとして、県内で2番目となるコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入したことも同校の特徴の一つだ。

「コミュニティ・スクールは、保護者や地域の方々が学校運営に参画することで、学校を地域に開かれたものにしていこうとする制度です。本校では地域連携部会・安全防災部会・キャリア部会・広報部会の4つの分科会を設けて、学校をより良くするための意見交換を実施し、それを活かした学校づくりに取り組んでいます。たとえば『学校の取り組みをもっと発信してほしい』というご意見に基づき、ホームページを活性化して発信力の強化に努めるなど、人材の育成を担う学校として様々なアクションを図っています」

測量 実習

土木の基本を究め、活躍していく人材へ！

土木に携わるうえでの基本として、藤井先生が重視している測量実習。屋外で計測したデータをもとに計算を進める生徒たちの様子を温かく見守り、算出された数値の確認やうまく取りまとめるためのアドバイスを行っている。「本校の生徒の多くは、就職してまずは現場監督となり、キャリアを築いていきます。そのベースとなる測量実習には特に注力しています」と藤井先生



地域や社会に貢献する人材を 育てる喜び

卒業後、即戦力として地域や社会に貢献できるということが工業高校で学ぶ大きな魅力と話す藤井先生。生徒たちの活躍を支えるため、2級土木施工管理技術検定(第一次検定)や測量士補など資格取得のサポートにも積極的だ。

「私が担当する土木施工の授業では、教科書をベースに授業を進めつつ、資格試験に関連する箇所では過去問を出したり、わかりづらい部分は実習で補うなど、周りの先生と分担しながら生徒をバックアップしています。生徒自身もひたむきに取り組んでくれるから、そうした頑張りが高い合格率にもつながっています」

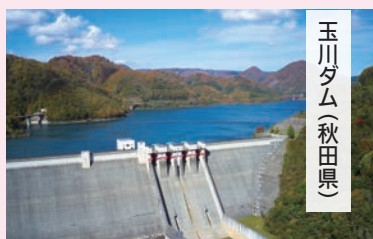
先生自身もまた、そうした生徒たちを育てる意義の大きさを感じている。「私たちの生活を支えている道路や橋、あらゆるものは、すべて土木から成り立っています。また大きな災害からも守ってくれるなど、目に見えて地域に貢献できることが建設業の醍醐味。そうした分野を担っていく生徒の育成に携わりながら、自分の持っているものを伝えていくことができるのは、教員としての大きな喜びであり魅力ですね」

常に考え挑み続ければ 自ずと道が見えてくる!

土木・建築科の教員として、また野球部の監督として、日々生徒に向き合う藤井先生。生徒たちには、学校生活や部活動を通して自ら考えて行動できる主体性を身につけてもらいたいと考えているそう。

コレ推し!

土木建造物



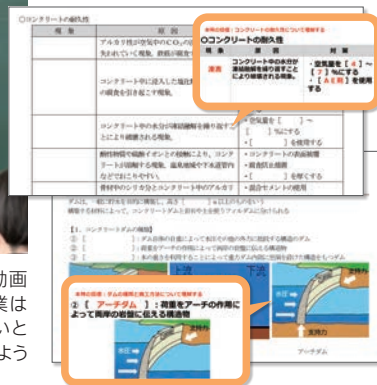
玉川ダム(秋田県)

「幼いころに親に連れて行ってもらった、思い出深い場所です。その高さやスケール感に、思わず息を呑みました」と藤井先生が語る玉川ダム。秋田県仙北市の一級河川・雄物川水系玉川の上流に建設された重力式コンクリートダムで、高さ100mクラスのダムとしては世界で初めてRCD工法を用いて造られたものだそうです。



教科書とあわせて、自作のスライド資料や撮影写真、収集した動画なども用いながら授業を進める藤井先生。「土木・建築科の授業は用語や工法など覚えるべきことが多いですが、実感が伴わないと記憶にも定着しづらいもの。理解しやすく、興味や関心も深まるよう工夫を凝らしながら、生徒の学びを支えていきたいです」

授業で使用する テキストとスライド資料



「こちらから1から10まですべてやるのではなく、生徒が自分たちで考え行動できる力を養っていくことが大切だと感じています。たとえば野球部では、生徒たち自身に練習メニューを考えさせることで、自分たちで決めたことに取り組み続ける力や、課題を見つめ直して改善していける力を培うようにしています。またそうした主体性とともに大切なのが、周りの人間と協力していくコミュニケーション力です。社会に出れば、様々な世代の人と接する機会が増えるもの。そうした人々とコミュニケーションを図りながら仕事ができる力を、今のうちに身につけてくれたらと思います」

漠然とした将来に悩みがちな年ごろでもある生徒たち。そんな生徒たちに対しては“意志あるところ道は開ける”という力強い言葉を贈る。「迷うことも多いでしょうが、自分がどうな

りたいかを常に考えながら努力を続ければ、道は自ずと開くもの。壁にぶつかってもあきらめず、何事にもチャレンジをし続けてほしいと思います」

藤井先生もまた、生徒を育む様々なチャレンジを続けている。

「今後は授業や実習の中にドローンを積極的に取り入れていきたいと考えています。ただ飛ばして終わりではなく、ソフトウェアに落としてデータとして抽出し、図面に起こすといったことにも挑んでいきたいですね。もちろん、野球部の甲子園出場も大きな目標です!」

自身の力や経験を、生徒の成長と建設業の発展につなげていきたい——そんな熱い想いが、藤井先生を動かし続ける。

先生から
みんなへ
メッセージ



コンクリートカー大会で毎年のように好成績を収めるなど、部活動も盛んな同校。藤井先生も野球部の監督として、日々奮闘する生徒を見守る。「心も体も鍛えられると同時に、困難に立ち向かう力、リーダーシップや決断力など、部活動を通して育まれるものは多いですね」



秋田県立大曲工業高等学校

〒014-0045 秋田県大仙市大曲若葉町3番17号

WEB <http://www.daikou-h.akita-pref.ed.jp/>

「成長と資産所得の好循環」の実現には課題あり

大幅に拡充される少額投資非課税制度(NISA)

みずほリサーチ&テクノロジーズ 調査部 主席エコノミスト 川本 隆雄

「資産所得倍増プラン」の重要施策の一つとして、2024年以降、少額投資非課税制度(NISA)が恒久化され、大幅に拡充される。この新しいNISAにより、貯蓄から投資への動きの本格化が期待されるが、「成長と資産所得の好循環」の実現には課題もある。そこで今回は、NISAの制度改正のポイントや、その利用拡大における課題などについて解説する。

「資産所得倍増プラン」における目標

2022年11月28日に、政府の新しい資本主義実現会議において、「資産所得倍増プラン」が正式に決定された。このプランでは、5年間でNISAの総口座数を1,700万から3,400万に、また、NISAからの投資額を28兆円から56兆円に、それぞれ倍増させる目標が掲げられている。そのうえで、長期的な目標として、資産運用収入そのものの倍増も見据えて政策対応を図るとしている。

このNISAからの投資額の増加により、貯蓄から投資への動きが本格化する可能性は高い。資産所得倍増プランでは、潤沢な個人金融資産、特に、預貯金が企業の成長投資の原資となり、日本企業の成長が促進され、企業価値が向上するとしている。

同時に、企業価値が拡大すれば、配当金の増加や株価の上昇を通じて、家計の金融資産から得られる所得は更に拡大し、「成長と資産所得の好循環」が実現すると期待している。

2024年以降の新しいNISAの概要

NISAは、株式や投資信託などへの投資から得られる配当金や分配金、売却益が、一定期間非課税となる少額投資制度である。しかしながら、これまでのNISAは、やや複雑な制度であったといえる。例えば、2014年に時限措置として開始された「一般NISA」、2018年に同じく時限措置として導入された「つみたてNISA」などがあり、年単位で「一般NISA」と「つみたてNISA」のどちらか一方を選択する必要がある。また、「一般NISA」は、株式や投資信託などに非課税で投資できる金額が年間120万円、保有できる期間が5年であり、一方、「つみたてNISA」の場合は、年間投資枠は40万円、非課税保有期間が20年と異なっている。

このような状況に対し、資産所得倍増プランを受けて、2022年12月23日に閣議決定された2023年度税制改正大綱において、2024年以降のNISAの恒久化・抜本的拡充の方針が示された。

すなわち、新しいNISAは、時限措置であった制度が

恒久化されたうえで、「つみたて投資枠」および「成長投資枠」と呼ばれる2つの投資枠が併用可能になる。また、非課税保有期間が無期限化され、2つの投資枠合算で年間最大360万円、総枠での非課税保有限度額が1,800万円と、大幅に拡充される(図表)。

「成長と資産所得の好循環」につながるか

2022年9月時点で、個人金融資産は2,000兆円を超える。そのうち、現預金は約1,100兆円となっている。2024年よりNISAが大幅に拡充され、株式や投資信託などへの投資に対するインセンティブが強化されることで、貯蓄から投資への動きが本格化する可能性は高い。

一方で、新しいNISAによって貯蓄から投資への動きが本格化したとしても、資産所得倍増プランにおいて期待される「成長と資産所得の好循環」の実現には大きな課題がある。

それは現状、投資先として、日本企業ではなく、海外金融資産が選好されていることである。報道によれば、2022年1～11月の投資信託市場では、海外株投信に4.3兆円が流入する一方で、日本株投信への流入額は0.6兆円にとどまっている。

日本企業が新しいNISAからの投資の受け皿となるには、日本株および日本株投信への投資が報われる環境が必要だ。そのためには、まず、日本企業の業績向上、株価上昇が必要条件となる。

図表 2024年以降のNISAの概要

	つみたて投資枠	成長投資枠
年間投資枠	120万円	240万円
非課税保有期間	無期限化	無期限化
口座開設期間	恒久化	恒久化
非課税保有限度額(総枠)	1,800万円	うち1,200万円
投資対象商品	積立・分散投資に適した 一定の投資信託	上場株式・ 投資信託など

迫り来る2024年問題、支援策使い早期対応を

日経クロステック建設編集長 浅野 祐一

近年、建設産業では2024年問題への関心が高まっている。同年4月、改正労働基準法に基づき、建設業における時間外労働への上限規制が厳しくなる。現時点でも十分な対応が進んでいない問題を、残り1年ほどで解決しなければならない。長時間労働に頼ってきた産業を転換するための行政の施策などを解説する。

建設業の悪いイメージとして定着している「長時間労働」。休みを取るのが難しいという理由で、建設業への就業に躊躇する若者は決して少なくない。多くの産業で人手不足が問題になるなか、労働環境の改善は建設産業の持続的な活動を守るうえで喫緊の課題だ。

この課題解決に大きな役割を果たしそうなのが、改正労働基準法だ。建設産業も労働時間の点で他の産業と同等の条件となるような規制が、2024年4月から適用される。これまで建設業において適用除外として扱われてきた時間外労働の上限規制だ。

災害時の復旧・復興の事業を除き、法定労働時間を超える時間外労働を原則として1カ月当たり45時間以内、1年当たり360時間以内に収めなければならない。もちろん、社員全体の平均ではなく、全社員が条件を満たす必要がある。

臨時的な特別な事情があって、労使間で合意した場合でも、月100時間未満かつ年720時間以内に抑制しなければならない。さらに、月45時間を超える残業は、年間で6カ月までに絞られる。

長時間労働を抑制する施策の1つとして、23年4月から時間外労働に対する割増し賃金への規制も強化される。建設業を含む全ての中小企業において、月60時間を超える時間外労働に対して、賃金の割増率を25%以上から50%以上に引き上げる。

大手もまだ対応が不十分 新たな助成制度で時短促す

一方、労働基準法における時間外労働の規制強化に向けた建設産業の備えはまだまだ十分とはいえない。それを端的に示しているのが、日本建設業連合会が22年9月に示した調査報告書だ。大手建設会社が名を連ねる同連合会の会員企業に勤める非管理職の従業員の6割が、月45時間以内かつ年360時間以内の時間外労働では収まらなかった。年720時間以内といった特例の規制も超過した非管理職の割合は3割弱に達していた。

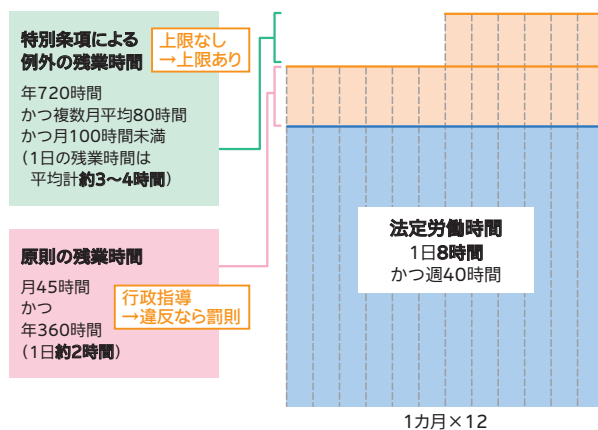
長時間労働の是正に向けて、国土交通省では23年度から原則全ての直轄工事を発注者指定型の週休2日対象工事で公告する方針だ。同方式の場合、週休2日を達成できなかった場合に、工事成績評定で減点するといったペナルティーを科せるので、相応の効果が期待できる。

中小の建設会社における週休2日を後押しする新たな助成制度も厚生労働省が検討している。労務に関する研修や生産性向上に役立つ資材導入をはじめ、働き方改革の実現に要する費用について、従業員に与える休日設定の目標に応じて最大100万円を支給するという内容だ。23年4月からの申請受け付けを見込んでいる。

さらに、時間外労働の上限を労使間で決める「36(サブロク)協定」を見直した場合も助成の対象とする。36協定で時間外労働の上限を月80時間以上に設定している会社が上限を60時間以下に改める場合、最大で250万円を助成するのだ。

このほか、厚労省では中小規模の建設会社が働き方改革について相談する窓口を新たに設けていく方針を掲げている。

罰則付きの上限規制の概要



資料:厚生労働省の資料を基に日経クロステックが作成

働き方改革の定着に向けて

～ 2024 年の時間外労働上限規制への対応～

とある建設会社での日常です。中小建設会社のミルアス建設の方たちと、働き方改革の1番のメインテーマである2024年の時間外労働の上限規制に向けて、一緒に取り組んでいきましょう。

最終回

第9回

これからの目指すべき組織とは？



profile 櫻井 好美

社会保険労務士法人アスミル
特定社会保険労務士ミルアス建設
人物紹介

丸山社長

先代から会社を引き継いだ2代目社長。のんびりとした性格で、優しい人柄。

鈴木課長

丸山社長を支える、頼れる存在。気配りも優秀で社内外に評価が高い。

高橋さん

会社の事務を一手に担うしっかり者。キャリア5年目にして上にも下にも人望が厚い。

木村くん

入社2年目の元気な若手社員。表裏のない性格で思ったことはすぐ口にしてしまう。



高橋さん

社長、朝からため息ばかりですけど大丈夫ですか？

うーん。この1年間いろんなことをやってきたけど、うちの会社はこのままで大丈夫かなー。



丸山社長



高橋さん

社長、そんなこと言わないでください。最近は残業も減ってきたし、社員の方からもいろんな提案もあがってきてますよ。

そうですよ。工事部からも社内の書類が多すぎるからIT化できないか？って相談うけているところですよ。



鈴木課長



丸山社長

そうか。わが社はどの程度のところまでいってるのかな。先生に相談してみよう。

～櫻井コンサルタント登場～



丸山社長

先生、わが社もこの1年いろんな取組をしてきましたが、これでいいのか不安で、不安で…。

社長、確実に雰囲気が変わっていると思いますよ。昨年お邪魔した際は、事務所の入り口には書類が積み上げられていましたし、みなさん遅い時間まで事務所にいたと思います。



櫻井先生



高橋さん

そうそう。効率化をはかるためにペーパーレス化を進めたので、社内もだいぶキレイになってきたと思います。

工事部も、作業の片付けはシフト制にしたので、遅くまで全員が残るようなことはなくなりましたよ。



鈴木課長



木村くん

僕も、社内の採用に向けてのインスタ立ち上げましたから。

社長、確実に進化していますよ。



櫻井先生



丸山社長

そうか。そうか。じゃあこれで十分だな。

社長はこれから会社をどのようにしたいと考えていますか？



櫻井先生



丸山社長

えっ？ たくさん利益がでてみんなにたくさん給与を払える会社になりたいよ。

社長、働き方改革は労働環境を整えていく第一歩ですよ。これからは今まで以上に採用は難しくなっていきます。少ない人数で利益をあげるための効率化にも限度があります。会社としてどこに向かっていくのかを考えていきましょう。



解説します

1 働き方改革は経営戦略

いよいよ建設業の上限規制まであと1年となりました。多くの企業において、時間管理がスタートし、効率化のための様々な取組をされているかと思います。しかしながら、効率化や業務改善が進んだことで、働く人にとって本当に働きやすい職場になったのでしょうか？効率化により一定の残業は減ったが従業員の方が疲弊をしたり、忙しくしているのに、企業としての利益が上がっていないということはないのでしょうか？働き方改革は単なる労働法の改正ではありません。企業としてやるべき方向を見据え、その上でやることとやらないことを決定し、本来やるべきことに時間を集中させ、生産性をあげていくことが働き方改革なのです。要は、働き方改革というのは企業の方向性を決めていく経営戦略なのです。

2 「目標」と「目的」の違い

会社として本来やるべきことを考えていくためには、何が目的なのか？何が手段なのか？ということを整理する必要があります。目的とは最終的に到達したいゴールのことをいい、目標とは、目的である最終ゴールにむけて、その間に設定されていく小さな指標のことをいいます。今回の働き方改革において労働時間削減のための効率化等は目標であり、目的ではありません。ここで改めて自社の企業の目標は何かを考えていきましょう。

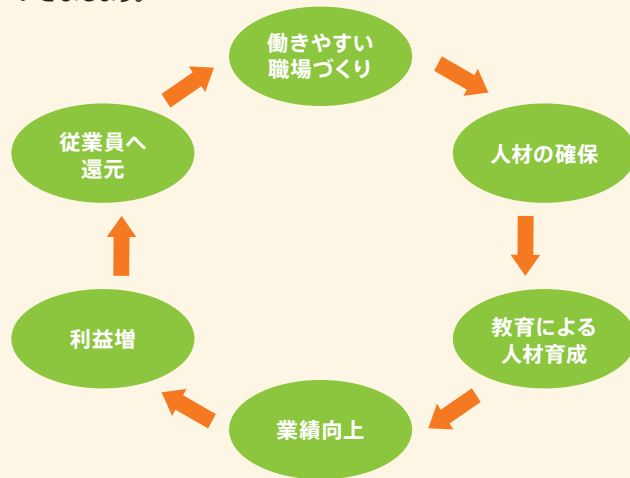
建設業界全体でいうと、働き方改革、建設キャリアアップシステム等やらなくてはならないことがたくさんあります。ただこれは目的ではありません。建設業だけではなく、日本の少子高齢化により働き手が少なくなっている中、建設業の担い手不足を



解消し、若年者を建設業に入職をしてもらうことがこの業界の目的です。であれば他産業なみの保険加入、労働時間の削減、週休2日制の導入といったことをしていかなければいけないということです。目的は「担い手確保」であって、目的を達成するための手段、目標として働き方改革やキャリアアップシステム等を位置づけていくことになるのです。

3 私達がこれからすべきこと

前号まで、働き方改革を推進していくためにいろいろな取り組みについてご説明をしていきました。1つ1つの取り組みは小さなことかもしれませんが、しかしながら会社には、それぞれ歴史があり、いろいろなことが積み重なって今があります。それが会社の風土となっているのです。働き方を変えるということは自分の生活スタイルを変えることですから、頭で理解しても行動を変えるのは難しいものです。ただ小さな積み重ねをすることが習慣化し、意識も変わります。働き方改革に画期的な方法はありません。しかしながら1つ1つの取り組みを積み重ねることで必ず変わってきます。目的を見失わず、1つ1つ大事に取り組んでいきましょう。働き方改革は労働環境改善のチャンスの時期です。労働環境改善をし、従業員への還元という好循環をまわしていきましょう。



まとめ



丸山社長

なるほど。改めて、みんなと会社の進むべき方向を話しあってみようと思います。



櫻井先生

社長、私もみんなに『早く帰れ』とばかり話してきましたが、何のためなのかを考えてみようと思います。

そうですね。働き方改革は社内環境を変える絶好のチャンスなんです。是非、みなさんで話をしてみてください。



丸山社長

僕は、社長も仲間も好きだからこの会社ですっと働きたいです。みんなが、働きやすい環境って何か考えてみます!!

木村くん、ありがとう。



鈴木課長



木村くん



櫻井先生

みなさん、まだまだこれからですから頑張ってください!!



第10回

銀ブラの人を驚かせた 施工時の工夫は？

銀座のシンボル、「三愛ドリームセンター」が
60年の役割を終え、姿を消す。
賃貸しの合理性よりも広告塔で収益を稼ぐ——。
設計者のアイデアで実現した銀座らしい商業ビルは、
完成前から歩行者の目をくぎ付けにした。



三愛ドリームセンター

- 所在地: 東京都中央区銀座5-7-2
- 事業主: 三愛
- 設計: 日建設計工務(現・日建設計)
- 施工: 竹中工務店
- 構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造(5階～R階の床はPSコンクリート)
- 階数: 地下3階・地上9階・塔屋4階
- 竣工年: 1963年

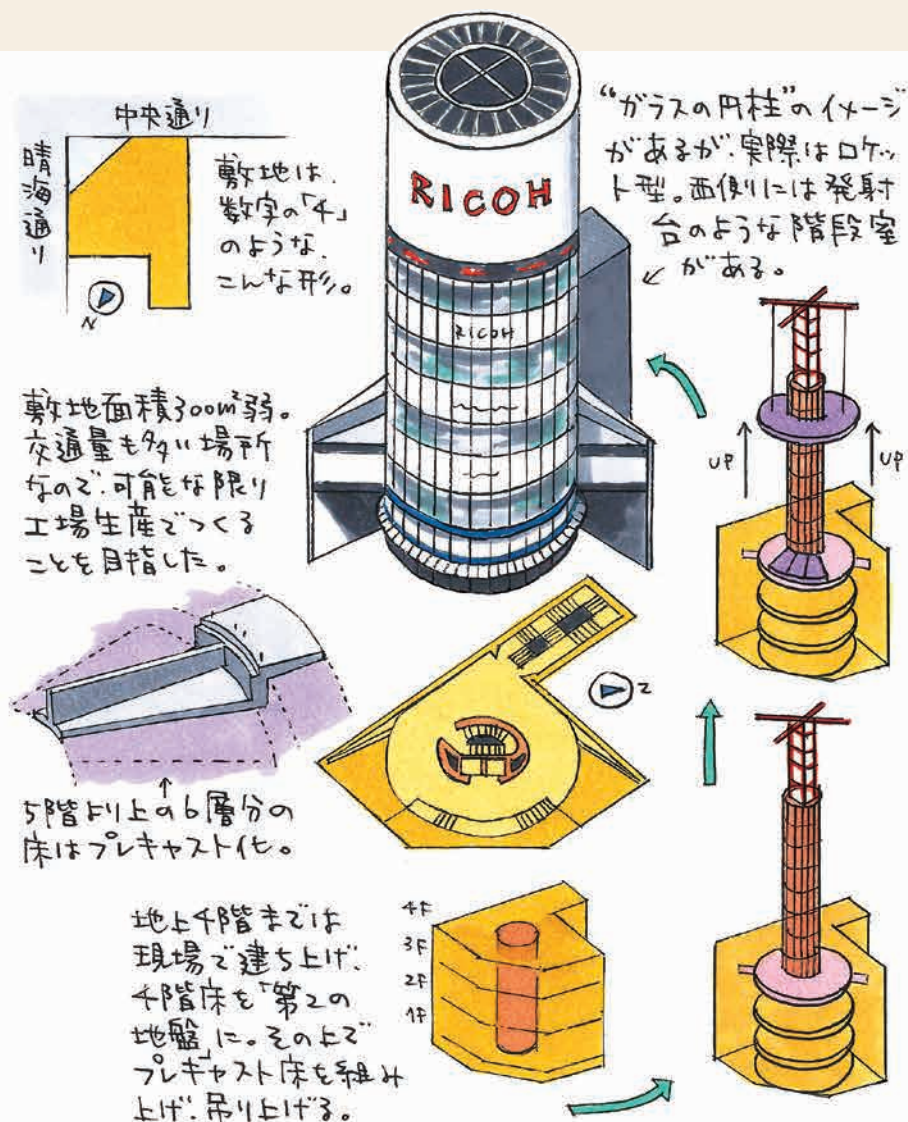
クエスチョン Question 問題

建設中から話題に
なった三愛ドリーム
センターの現場。
正しいのはどれ？

1 円形の床を
回転させながら
ガラスを取り付けた

2 途中階の床よりも
屋上階の床を
先につくった

3 円筒形の仮囲いに
実寸の完成予想図を
描いた



途中階よりも 屋上階の床を 先行

三愛ドリームセンターの所有者であるリコーは、建物の老朽化を理由に、現ビルを建て替えることを発表した。工事期間は2023年3月から約2年間の予定だ。

完成年は1963年（昭和38年）。前東京五輪の前年だ。重要文化財となった国立代々木競技場（1964年竣工）よりも古い商業施設が、銀座のど真ん中で60年間現役であったのは奇跡と言ってもよいだろう。

設計したのは日建設計工務（現・日建設計）。設計チームの中心になったのは林昌二（1928～2011年）だ。完成時35歳。この建築で評価を高め、後に「パレスサイド・ビルディング」（1966年竣工）、「中野サンプラザ」（1973年竣工、2023年7月以降建て替え予定）などを実現する。



「誰もやっていない」に応える

三愛ドリームセンターは、リコーの創業者である市村清（実業家、1900～1968年）が、駆け出し時代の1946年に銀座4丁目に建てた三愛ビル（地上2階建て）を建て替えたものだ。すでに実業家として成功していた市村は、林に「世界に類のない、世の中の誰もやっていない」施設を要望する。

敷地は300㎡弱で、数字の「4」のような形だ。林によれば、設計当初は菱形の平面形だった。レンタル面積を考えればそれが順当。だが、林は「全然面白くもなんともない」「この敷地で実用価値を追い求めても駄目。宣伝価値のある建物をつくるしかない」と考え、広告塔とガラスの建築が一体化した「光の円筒」を市村に提案する。市村はこのアイデアに乗った。



敷地が狭い難条件を克服

施工は竹中工務店が担当した。施工方法も大胆だった。何しろ敷地が狭く、作業ヤード

がない。銀座のど真ん中という交通上の制約もある。そんな難条件を克服するために、施工者が林らと考えたつくり方はこうだ。

まず、中央の円筒コアと、4階までの床を建ち上げる。続いて、工場で作ったプレキャストコンクリートの部材を、地上4階レベルで円筒コアの周りに並べ、ケーブルでプレストレストを加えてドーナツ状の床をつくる。これを屋上まで吊り上げて固定。続いて9階の床を4階で製作し、吊り上げて固定……と、上から床が増えていく作業を繰り返した。

工事中の写真を見るとすごいインパクトだ。エレベーターなどが収まる中心部の円筒コアの周りに、レコードのようなコンクリート製円盤が何枚も重なっている。“五重の塔”に例えられたのも納得がいく。



初の網入り曲げガラスを採用

曲面ガラスの透明感も特筆すべきものだ。当初はフロート板ガラスを熱して曲面にしたものを全面に使う予定だった。ところが消防法が変わり、延焼の恐れのある部分のガラスは「網入り」にする必要が生じた。大判の曲面ガラスすら珍しい時代に、網入りガラスの曲げ加工はどこの会社が試みても破損してしまった。唯一、富山の新光硝子工業が試行錯誤の末に、世界初の網入り曲げガラスを実現。時間はかかったが、計250枚を現場に納入した。

オープニングも語り草だ。開業式は1963年1月13日の深夜。午前0時を告げるチャイムとともに、市村が点灯スイッチを入れる。すると、向かいの三越の屋上からビルの足元にスポットライトが当たる。地上のゴンドラには、ドラムをたたくフランキー堺の姿。ゴンドラは徐々に上へと吊り上げられ、それに合わせて、1フロアずつ内部の照明が点灯。ゴンドラが屋上に到達すると、屋上広告塔に巨大な「三菱」のマークがさん然と輝く。

開業式は前面道路を歩行者天国にして行われ、真夜中の銀座はお祭り騒ぎとなった。いろいろな意味で、時代を象徴する建築であった。

イラスト・文

宮沢洋：

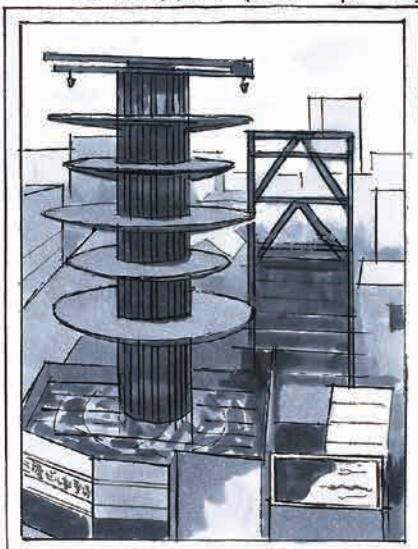
画文家、編集者、BUNGA NET編集長。1967年生まれ。2016年～19年まで建築専門誌「日経アーキテクチャ」編集長。2020年4月から編集事務所Office Bungaを共同主宰。書籍「建築巡礼」シリーズのイラストを担当



参考文献・資料

『林昌二の仕事』（「林昌二の仕事」編集委員会、新建築社2008年）、イラスト名建築ぐらり旅 with 宮沢洋 & ヘリテージビジネスラボ⑧三愛ドリームセンター（日建設計note2022年5月10日公開）

円形の床が上から順に設置されていくさまは、今風に言えば「映える！」



そもそも木製の曲面ガラスが珍しい頃
に、「日本初の本網入り曲面ガラス」も採用。
製作は富山の新光硝子工業は、その
後、曲げガラスのトップメーカーに。



金沢21世紀
美術館



MAXヒキ



を活用しよう!

CCUSで使用するIDやパスワード等について

CCUSでは、申請や現場運用において、いくつかのIDやパスワード(PW)を使用しますが、今回は、そのIDやPWの種類について、ご説明します。

1 申請時に付与されるIDやパスワード等

「申請用ログインID」… 14桁の数字で、CCUSに登録する際に最初に取得するIDです。

「申請用パスワード」… 申請ログインIDと同時にメールで送られてきます。

最初にログインする際に使用しますが、パスワードの変更が必要です。

「申請番号」……………登録申請後に画面表示される14桁の数字で、お問合せの際に使用します。

2 登録が完了するとメールで届くIDやパスワード等

「本人確認番号(セキュリティコード)」… 4桁の数字で、登録完了後にメールで届きます。

「初期パスワード」…………登録完了後にメールで届きます。初回ログイン時に変更が必要です。

「事業者ID」……………14桁の数字で会社の背番号のようなものです。一人親方の方も取得が必要です。

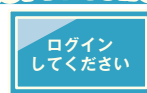
「技能者ID」……………技能者ごとに付与される番号です。

「管理者ID」……………事業者IDと同じ14桁の数字で管理者IDが付与されます。このIDを利用して事業者情報の管理や現場登録、技能者情報の閲覧、帳票出力を行います。複数の管理者IDが必要な場合には、追加で取得することができます(有料)。



IDやパスワード等は、申請時に登録したメールアドレス宛てに届きます。
CCUSから届くメールは、なくさないように保存をお願いします。

LOST PASSWORD



❓ もし、IDやパスワード等をなくしたり、分からなくなってしまったら…

➡ CCUSお問合せフォームから、お問合せしてください。

❓ パスワードを何度も間違えてロックがかかってしまったら…

➡ 30分～1時間経つとロックが解除されますので、再度入力してください。

❓ パスワードの再発行をしたいときは…

➡ ログイン画面の「パスワードを忘れた場合」をクリックして、ログインIDと登録済メールアドレスを入力すると再発行できます。入力したメールアドレス宛てに仮パスワードがメールで届きます。

⚠️ ご注意を!

ログイン後、10分ほど何も操作していないとタイムアウトとなり、再度ログインが必要です。また、2つの端末から同じIDでログインすることはできません。重複ログインエラーとなりますので、お気をつけください。



OK!



2人同時に同じIDでの
ログインはNG!

建設業経理士 CPD講習

1級
2級

国土交通大臣登録番号第1番

「建設業経理士CPD講習」について

登録経理講習とは、建設業法施行規則第18条の3第3項第二号に規定されている講習であり、登録経理試験合格者（1級建設業経理士および2級建設業経理士）の継続教育を目的としたものです。経営事項審査においては登録経理試験の合格後5年を経過した者は、「登録経理講習」を受講しかつ試験に合格しなければ、評価対象となりません。但し、令和5年3月までは経過措置が適用されており、「登録経理試験」合格者のすべてが経営事項審査で評価されます。

本財団は「登録経理講習」の実施機関第1号として、国土交通省に認定され、「建設業経理士CPD講習」の名称で実施しています。



「建設業経理士CPD講習」は講義と試験で構成されており、試験に合格すると講習修了証が交付されます。

受講対象者 ①登録経理試験1級若しくは2級 合格者
②1級・2級建設業経理士登録講習会を受講された方（建設業経理士1級・2級合格者）

講習時間 講義6時間+試験1時間=計7時間

受講料 18,000円(税込)

講習形態 オンライン講習 会場講習（映像・対面）

申込方法 オンライン講習：ホームページより申込 会場講習：ホームページ又は郵送による申込

可否結果 ①オンライン講習・・・講習日翌日から10営業日後（マイページで確認）
②会場講習・・・講習日翌日から約1ヶ月程度（可否結果を郵送）

有効期限 修了年月日から5年を経過した日の属する年度の年度末（3月31日）まで

講習受講の目安 令和5年3月までは経過措置が適用されます。
受講申込の前に必ずホームページでご確認ください。



https://kssc-keiri.com/seminar_criterion.html

受講対象者 講習受講の
目安はこちら

お問い合わせ

一般財団法人 建設業振興基金 建設業経理士CPD講習受付センター

TEL : 0570-018-081 FAX : 0570-038-096

お問い合わせ対応時間：9:00～12:00/13:00～17:00（土日・祝日を除く）

<https://kssc-keiri.com>

建設業経理士 CPD 検索

PROFILE

こじま ちあき

小嶋 千晶さん

大京建機株式会社
神奈川県出身

アクティビティーズ
Activities
輝く活躍人にせまる

壁を越えた時、仕事はさらに面白くなる! 大迫力のクレーンを操るオペレーター

13トンから700トンまでの多種多様なクレーンと、それらを巧みに操る熟練のオペレーターを有するクレーン会社・大京建機株式会社。周りから“千晶さん”と呼ばれ親しまれる小嶋 千晶さんは、同社の中でも確かな技術と豊富な経験を持ち、厚い信頼を寄せられるオペレーターの1人だ。

大規模複合施設の開発工事や線路切換工事、石油プラントの開発工事など、様々な現場に携わってきた。「鉄骨建方や重量物の運搬、土留め工事など、現場によって取り組む内容も様々。また作業前後のクレーンの移動なども私たちの仕事の一つです。あらゆる現場に対応するためには、やはり経験が大切ですね」と話す小嶋さん。今でこそ現場の最前線で活躍する立場だが、入職当初は苦労も多かったそう。「父が鳶の親方だったので幼い頃は鳶に憧れていたのですが、父から“オペレーターという仕事もあるよ”と勧められたことが、今の仕事を指すきっかけになりました。重機を使いこなす様子も、すごくカッコいいなと思って。高校卒業後、すぐに大型特殊と移動式クレーンの免許を取得して入職できたのですが、腕は未熟だし知識も不十分で、悔しい思いをしたことも。ただ負けん気の強さや根性には自信があったので(笑)、周りの職人さんの動きをつぶさに観察して真似てみたり、積極的に聞いてみたり、ときには休みの日も現場に行って仕事を覚えたりもしました。また、すでに女性オペレーターとして活躍していた先輩にとても丁寧に教えていただき、クレーンの基本や段取りを学びま

した」。そうした日々の経験と実績を積む中で、新たな喜びも生まれてくる。「様々な現場に携わる中で、周りの職人さんたちとピッタリと息が合う瞬間を感じることがあります。自然と仕事がスイスイ進むので、すごく気分も良くなりますね。また任される仕事が増えてくると、扱うクレーンもより大型のものへと移行します。クレーンのトン数が増えることで取り組む仕事のスケールや内容、クレーンの乗り方なども変化するため、うまく扱えるよう練習したり、仕事の段取りを試行錯誤するのですが、そうした過程を経て成長していけることがすごく楽しい! みんなに喜ばれる新しい建物や施設を造り出せる仕事でもあるので、大きなやりがいを感じています」。

女性オペレーターが入職しやすい業界となるよう取り組む団体『“クレーンガールズかながわ”TEAM つる姫』にも参画している小嶋さん。「他の女性オペレーターたちの声を聞きながら、求められていること、そして自分がやりたいことを一つひとつ実現していきたいと思っています」と笑顔を見せ、新たなオペレーターの誕生にも期待を寄せる。「男女問わず、少しでもクレーンに興味があるなら、ぜひオペレーターにチャレンジしてみしてほしいです。どんな仕事にも良い面があれば大変な面もありますが、大変だな…と感じる壁を越えることができた瞬間、それまでよりもっと仕事が面白くなるはず! この業界で活躍する人たちが、どんどん増えていったらいいなと思っています」。大迫力のクレーンに乗り活躍するその目には、大きな未来が広がっている。

クレーンガールズかながわ
TEAM つる姫
<https://www.kensetsu-kikin.jp/woman/member/43/>
